



SM-71-7802Z スポットドリル 取扱説明書

この度は、SM-71-7802Z スポットドリルをお買い上げいただきありがとうございます。本製品を安全にご使用いただくために必ずこの「取扱説明書」をよく読み、理解した上でご使用ください。また、いつでも読むことができるように大切に保管してください。

■ 開封後に行ってください

新品を開封後は必ずエアーツールオイルを数滴注油してから空回しをして、モーター内部にオイルをなじませてから使用してください。

給油不足はモーター内部の発熱・摩耗・破損の原因になり、早期故障につながります。また、使用後も性能を維持するために注油（メンテナンス）を行ってください。



警告

下記内容をお守りください。
重大な事故や死亡または重傷を負う可能性があります。

- 本製品はエアーツールの使用経験のある専任の作業者が使用してください。
- 本製品は指定された空気圧で使用してください。製品の早期破損または対象物の損傷、事故・負傷の原因になります。
- 適正なエアースホースを使用してください。適正な径・長さのものを使用し、老朽化したホースやジョイントカプラは使用しないでください。外れたり、破損したエアースホースが飛び回り、事故や負傷・死亡の恐れがあります。また、接続するソケットは適正なもの（サイズ・形状等）を使用してください。
- 適正な服装や保護具を着用して作業してください。回転部に衣服や髪が巻き込まれる恐れがあります。また、作業内容により保護メガネ・保護マスク・耳栓・安全靴・ヘルメット等の保護具を装着してください。
- 対象物は適正に固定または配置して作業を行ってください。対象物が回転したり、巻き込み事故により作業員や周囲の人が負傷・死亡する恐れがあります。
- 本製品を改造・分解しないでください。
子供の手の届く場所に放置・保管しないでください。



注意

下記内容をお守りください。
負傷や物的損害の可能性あります。

- 極端な高温・低温下や温度変化の激しい場所では使用しないでください。破損の原因になります。低温下で圧縮空気が多湿な場所では、製品内部で水分が凍結して使用できない場合があります。
- 落下させたり、打撃しないでください。強い衝撃を受けた製品は必ず点検または修理をしてから使用してください。
- 使用後は汚れや水分を除去して、乾燥した場所で保管してください。
- エアースホースをつないだまま本製品から離れないでください。作業を中断、終了する場合はエアースホースを切り離してください。
- 作動時には振動や騒音が発生します。長時間使用する場合は、適度に休憩をしてください。

■ 各部名称



* 専用オプション (別売り)

弊社カタログよりお買い求めください

ディープアングル

品番：71-780148-11



約 140mm

専用ドリルビット (替え刃)

* タングステンカーバイド 3枚刃

品番：71-780140



■ 諸元

無負荷回転数	800 rpm
ドリルビット径	φ 8.7 × 4.7mm
エアーインレット	1/4
推奨ホースサイズ	3/8 (10mm)
エアー消費量	113L/min
全長	349mm
重量	2.5kg
騒音	84dB
付属品	ドリル本体 × 1、アングル × 1、ビット脱着用六角レンチ × 1 専用ドリルビット (タングステンカーバイド 3枚刃) × 1

*注) 予告なくセット内容、デザイン等が変更になる場合があります。ご了承ください。

■ 使用前準備

- ・ 付属のエアーカプラーをエアーインレット部にシールテープ（別売）を巻いて接続してください。
- ・ 指定されたエアーホースを接続し、エアーカプラーの接続部からエアー漏れがないか確認してください。漏れがある場合は再度接続し直してください。
- ・ アングルロックピンを引きながら 90° 回転するとアングルのロックを解除できます。解除した状態で、アングルを前方向にスライドすると取り外すことができます。作業に合わせて脱着してください。

■ ドリルビットの装着

❗ ドリルビットは専用品を使用してください。

1. アングルを取り外してください。
2. ドリルビット固定ネジを緩めてください。
3. ドリルビットを最奥まで挿入し、平面部にドリルビット固定ネジを締めこんでください。
*ドリルビット固定ネジがサポーターで隠れている場合は、ドリルビット調整ダイヤルを回してネジ位置をずらしてください。
4. ドリルビット調整ダイヤルでドリルビットの位置調整をしてください。
*サポーターを押した状態でドリルビット先端の飛び出している量が切削深さになります。



■ 使用方法

● 基本的な使用方法



● 使用時のコツ

- ・ アングルは 360° 回転します。作業箇所や体勢に合わせて調整してください。
- ・ 切削箇所がパネル端より 55mm 以上あり、付属のアングルでは届かない場合は別売りのディープアングルを使用してください。（パネル端より 140mm まで使用可）
- ・ アングルが入らない箇所では、取り外して使用してください。（挟み込みレバーは握らず、ドリル本体を押しながらトリガーを引いてください。）
- ・ ドリルビット調整ダイヤルを回すと、ドリルビットが前後します。パネルの厚みやドリルビットの摩耗度合に合わせて調整してください。

❗ 使用上の注意

ドリルビット固定ネジが緩んでいないかこまめに点検してください。

■ 製品の点検とメンテナンスについて

下記項目に従ってメンテナンスを実施してください。

1. 日常点検

- 本体に汚れが付着した場合は、洗剤で湿らせた布でふき取ってください。
- 本製品を使用する前に、目視点検により製品に以下の問題がないか確認してください。
(本体の外傷・各部の損傷・各部の摩耗・緩み・欠品)

2. 作業中の注意点

- 大きな荷重・衝撃を受けた場合、また、作業中に製品の損傷や異音・振動等の異常がある場合は直ちに作業を中断し、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。

3. 給油（メンテナンス）

- エアーツールオイルを注油することで、モーターの焼き付き防止や、モーター内部に侵入した水分やごみ、ほこり等を清掃する役割があります。給油不足はモーター内部パーツの発熱、摩耗、損傷の原因になり、性能低下や故障の原因になります。作業後に、エアーツールオイルを1.2滴、エアークプラーより注油をしてください。注油後、エアーツールを空回しして、モーター内部にオイルをなじませてから使用してください。また、長期使用していない場合は使用前に注油をしてください。
- 軸受部、ギア部にはグリスが塗布されており、継続使用によりグリスは劣化します。また、各部品品の摩耗や損傷により力不足等の問題が生じます。定期的にオーバーホール（分解修理）をお買い上げの販売店に依頼してください。

■ エアの管理について

- エアークプラー等を接続する場合、エアー漏れを防ぐためシールテープ等を使用してください。
- エアーツールの性能を十分に発揮するため、供給するエアーは常に清浄で乾燥した圧縮空気を供給してください。エアーフィルター・レギュレーター・オイラーの設置をしてください。
- エアー圧力は、規定圧力以下で使用してください。規定圧力より高い圧力は、早期故障の原因になります。



株式会社レックス

〒501-0231 岐阜県瑞穂市野白新田55-1

#1450118